

総合科目III 科目群G

整理番号	科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
Ⅲ-14	1G10011	アカデミック・コミュニケーション1-伝えるための基礎-	1	1.0	3・4	春AB	月2	1E102	野村 港二	大学での学問に高い専門性が求められるが、一方で異分野との積極的な交流がなければ新たな道を開拓することはできない。そして、そのためには研究の本質を分かり易く伝える能力が求められる。本講義では、筑波大学の伝統である異分野融合の基本となっている学問の世界でのコミュニケーションの基本を考える。	(資源開設)平成23年度までの「テクニカルライティング」、および平成26年度以前に総合科目IIIの1C10081 アカデミック・コミュニケーション1、1C10091 アカデミック・コミュニケーション2の単位を取得した学生の履修は認めない。 【受入上限数120名】
Ⅲ-15	1G24014	グローバルリーダー養成講座	4	1.0	3・4	春AB	火5	5C308	竹村 富士徳	自分の価値観や自分軸を演習やワークを通して再発見し、自分の人生の目的を考え上り大学での目標を設定する。その目標達成のための重要事項と考え、それらを優先した計画立案を行う。さらには、人との信頼関係の構築の仕方、相手を理解することの大切さについて、ロールプレイなどを通して体得し、グローバルに相乗効果を発揮することを考え、自分が目指すべきグローバルリーダー像について整理し、理解を深める。 ・文化や慣習の違いの仕組み、価値観や信念形成の仕組みについて理解する。また、空間や時間概念、思考概念などが、アジア諸国、アメリカ、イスラム教圏の国と比較し、どのように違うか認識を深める。	(体育開設) 【受入上限数120名】
Ⅲ-16	1G26021	キャリアデザインIV~実践ビジネス基礎	1	1.0	3・4	春AB	水3	共同利用棟 A201	吉武 博通	日本の就業者の約9割は雇用者であり、その多くが企業で働いているという現実を踏まえ、社会における企業の役割、企業経営の仕組み、企業を理解するための経営学の基礎など基本的な事項を講義した後に、グローバル化における企業経営の課題、組織で働く意味とリーダーシップなどについて共に考え、自らキャリアを能動的にデザインし、行動するために必要な考え方や姿勢を身につけることを目的とする。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター キャリアサポート部門企画) 【受入上限数120名】
Ⅲ-17	1G26011	キャリアデザインIII~仕事と社会	1	1.0	3・4	春AB	水6	共同利用棟 A101	五十嵐 浩也	様々な分野・領域で、活躍されている社会人を外部講師として招き、講師自身の仕事と社会とのつながりについて、実体験を交えた講義を行う。グループ討議などの手法を通じて、学生が自分自身のキャリアデザインについて考え、自分の将来の生き方の選択肢を広げるきっかけを提供することを目的とする。 1 「仕事」と「社会」のあり方について、幅広い視野を持ち、社会における多様な役割を知ること 2 自分のキャリアデザインについて考えるために必要な「情報収集力」と「情報分析力」を発展させること	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター キャリアサポート部門企画) ODP 【受入上限数120名】
Ⅲ-18	1G10021	アカデミック・コミュニケーション2-伝えるための基礎-	1	1.0	3・4	秋AB	月2	2B309	野村 港二	大学での学問に高い専門性が求められるが、一方で異分野との積極的な交流がなければ新たな道を開拓することはできない。そして、そのためには研究の本質を分かり易く伝える能力が求められる。本講義では、筑波大学の伝統である異分野融合の基本となっている学問の世界でのコミュニケーションの基本を考える。	(資源開設)平成23年度までの「テクニカルライティング」、および平成26年度以前に総合科目IIIの1C10081 アカデミック・コミュニケーション1、1C10091 アカデミック・コミュニケーション2の単位を取得した学生の履修は認めない。 【受入上限数120名】

※教室は、受講調整の結果等により変更の可能性があります。
変更のあった教室は掲示により周知しますので、必ず各支援室掲示板を確認してください。